第三種郵便物認可　　山口

防府・中関小が文科大臣表彰

学校図書館づくりなど評価

「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受賞した中関小学校の大坪勇一校長（右）ら＝18日、防府市役所

防府市の中関小学校（大坪勇一校長）が「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受賞した。子どもたちがワクワクする学校図書館づくりなどの取り組みが評価された。

同校は司書教諭や学校司書が中心となって、学校図書館の本を表紙が見えるように並べたり、「おすすめの本」を紹介するポップを手作りしたりして子どもたちが本に親しめるように工夫。本の貸し出しに連動したイベントの企画やボランティアによる読み聞かせなどにも取り組んでいる。

市役所で伝達式があり、江山稔教育長が田村美有司書教諭に表彰状を伝達し、「中関小学校の受賞を契機に防府市の子どもたちがしっかりと読書して豊かな人生を送れるように取り組んでいきたい」とたたえた。

田村教諭は「これまでの取り組みが賞として頂けたことをうれしく思う。これからは児童のタブレット端末を活用したイベントなどができれば」と話した。

本年度は県内で岩国市立灘小学校と宇部市立黒石小学校も実践校として受賞した。

【報道】山口新聞(2022.5.19)
「『子供の読書活動優秀実践校』として文部科学大臣表彰受賞」

（火曜日）　ほうふ日報 <火～土発行・祝日翌日休刊　1ヶ月1000円>（第3種郵便物認可）　第12746号

読書活動の優秀実践校

中関小が文科相表彰

ワクワクする図書室に

（左から）田村さん、中原さん、山本さん、大坪校長

中関小が、本年度の子どもの読書活動優秀実践校として文部科学相表彰を受けた。児童たちが積極的に読書活動をする意欲を高める活動を進めたとして、全国128校（うち小学校65校）の一つに選ばれた。大坪勇一校長らが18日、防府市役所を訪問、江山稔教育長から表彰状を伝達された。

同小では、図書室の本を表紙が見えるように配置、図書委員が内容を紹介するポップも作っている。季節ごとにイベントも開催。冬には1冊借りるごとにクリスマスツリーに飾りをつけてもらったり、卒業・進級前にはサクラの花の形をしたカードに1年間（6年は6年間）で面白かった本を書いて張り出したりしている。人気キャラクターのパペットが貸し出し処理をするイベントは盛況だったという。

さらに、全ての学年で読書の時間を確保。地域住民が週1回、読み聞かせをする場も設けている。「児童たちが企画してクイズ大会をしたり、能動的に調べ学習もしている。学校や住民の皆さんの理解と協力もあって、ワクワクする図書室になっている」と、3月まで5年間勤務した学校司書の山本美智恵さん（現在は牟礼中勤務）。

4月から引き継いだ学校司書の中原佐智子さんは「楽しそうに子どもたちが図書室へやってくる。本を読むのが楽しいという声を励みに、よりよい活動を進める」。司書教諭の田村美有さんも「タブレット端末も活用し、ICT（情報通信技術）も取り入れていきたい」と力を込める。

県内では他に宇部市立黒石小、岩国市立灘小が表彰された。（吉野敦裕）

【報道】ほうふ日報(2022.5.24)
「『子供の読書活動優秀実践校』として文部科学大臣表彰受賞」

ワクワクの図書館づくり

中関小優れた実践活動 文科大臣表彰

〈表彰伝達を受けた学校司書と司書教諭〉

子どもたちが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について、優れた実践を行っている学校や図書館などの実績をたたえる文部科学大臣表彰に、防府市立中関小学校（大坪勇一校長・児童739人）が選ばれた。

同校では、図書館入り口に季節に合わせた様々な掲示を行い、図書館に足を運んでみたくなる工夫や図書の陳列に工夫を凝らしている。

また、学校司書や図書委員会の児童が選んだおすすめの本コーナーを設置するなど、図書館を児童たちが利用しやすい環境に整備している。

市役所で行われた表彰伝達式には、大坪校長、田村美有司書教諭、中原佐智子学校司書、山本美智恵前学校司書（現牟礼中学校司書）が出席。江山稔教育長が田村司書教諭に表彰状を手渡した。

これを受け大坪校長は「学校司書と司書教諭が連携して図書活動がしっかりできている。マンネリ化しない、ワクワクする図書館になっている」と述べた。

【報道】防日新聞(2022.5.24)

「『子供の読書活動優秀実践校』として文部科学大臣表彰受賞」